

## 買入債務回転期間

**2023 年度の買入債務回転期間（全産業・全規模）は 1.32 月  
製造業（全規模）1.56 月、非製造業（全規模）1.23 月**

### （1）財務指標の説明

買入債務回転期間とは、売上高に対する買入債務の割合を言い、企業が抱える買入債務をどれくらいの期間で支払いしているかを計る尺度です。

買入債務回転期間が長い場合は、程度にもよりますが、一般的に買入債務を支払うまでの期間が長いため、資金繰りに有利であると言われています。

$$\text{買入債務回転期間(月)} = \frac{\text{買掛金} + \text{支払手形[期首・期末平均]}}{\frac{\text{売上高}}{12}}$$

### 貸借対照表

資産の部	負債の部
I 流動資産	I 流動負債
II 固定資産	<b>支払手形</b>
III 繰延資産	<b>買掛金</b>
	II 固定負債
	純資産の部
	I 株主資本
	II 評価・換算差額等
	III 新株予約権
資産合計	総資本（負債・純資産合計）

### 損益計算書

I	<b>売上高</b>
II	売上原価 売上総利益
III	販管費 営業利益
IV	営業外損益 経常利益
V	特別損益 税引前当期純利益
VI	法人税等 当期純利益

## (2) グラフで見る最近の動き

2023年度は、製造業では売上高の対前年度増加率が買入債務の増加率を上回ったことから買入債務回転期間は前年度比で短期化した一方、非製造業では売上高の対前年度増加率が買入債務の増加率を下回ったことから買入債務回転期間は前年度比で長期化しており、全産業で見た買入債務回転期間は前年度比で長期化しています。

